



平成21年度

予算のあらまし

平成21年度の村の予算が、3月定例村議会で可決されました。予算の概要についてお知らせします。

■一般会計

小学校建設費に8億円

子育て支援を重点施策に

一般会計の予算総額は、前年度より三億円多い四十九億五千八百万円となりました。これは、統合小学校の建設事業が二年目（最終）を迎え、事業費が増えたことが主な要因です。

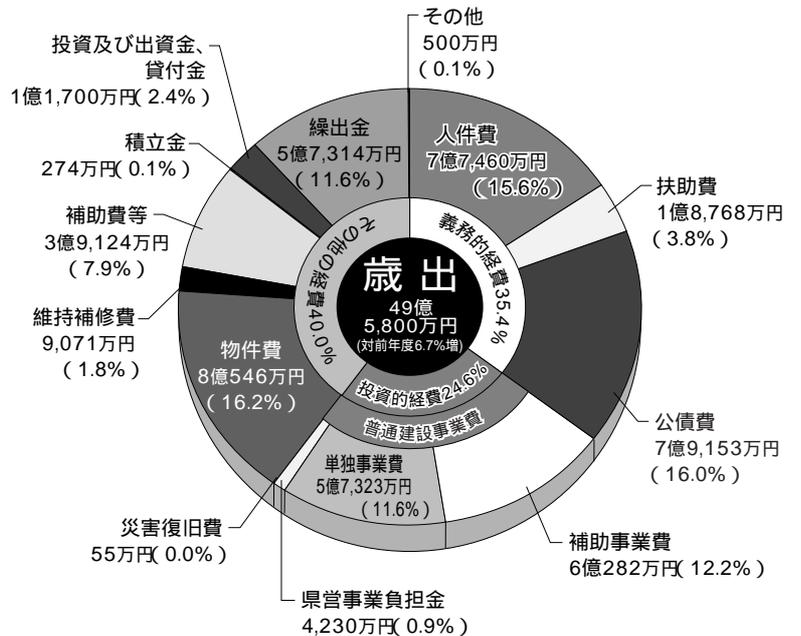
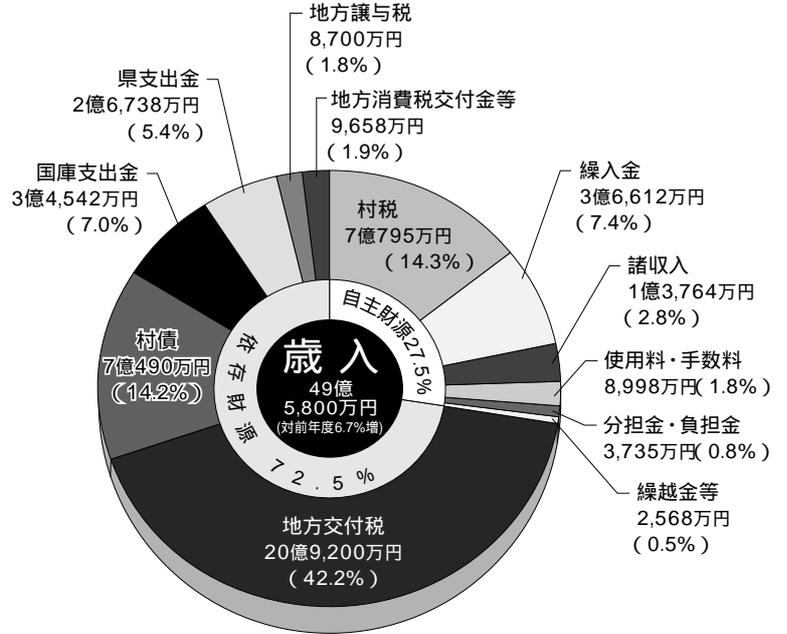
そのほか、保育料の引き下げや医療費の通院助成の拡充など、子育て支援費に予算を重点配分しました。国からの地方交付税や借金（村債）に頼る厳しい財政状況が続いていますが、経費節減に努めながらもメリハリのある予算をつくりました。

入 歳
税収五・九%減
地方交付税〇・四%増

りました。しかし、返済分をあとから地方交付税で手当てされる借金がほとんどのため、村の実際の負担は一億五千万円程度です。

村民皆さんに納めていただく村税は、前年度より四千四百万円少なくな見積もりました。これは、所得の減収による村民税の減少や、三年に一度の固定資産の評価替えによる固定資産税の減少によるものです。

国から配分される地方交付税は、国の不景気対策分の上乘せがあつたため、前年度より七百五十万円多い二十億九千二百万円を計上しました。借金（村債）は、統合小学校建設のために三億二千万円を計上し、総額で七億円とな



歳出 防災広報無線を二年間で整備 バス運行見直しで中学生もバス通学に

総合小学校建設事業費に八億円を計上し、今年度の完成を目指します。(プールとグラウンドは平成二十二年度に整備)また、老朽化している防災広報無線を二か年でデジタル無線に更新します。今年

度予算には調査設計費など七千三百万円を盛り込みました。そのほか、田麦地区の携帯電話不感地域解消事業費千四百三十万円などを計上しています。また、路線バス運行の見直し

を行い、十月から新しい運行時刻となります。それに合わせて遠距離の中学生も登下校時に無料で利用できるようにします。予算に定期券購入の助成費五百十万円(半年分)を計上しました。

村上市への委託費は総額で一億七千四百万円。その内訳は、消防関係一億四千九百万円、ごみ処理二千百万円、バスポート発給十七万円などとなっております。限りある財源の中で効率的な事務運営を行うため、常に経費の節減に努めます。
*文中の金額はおおよそのものです。

詳しい概要は、村のホームページで
<http://www.vill.sekikawa.niigata.jp/>
 総務課 関川村の財政